

# 北八ヶ岳山行報告

【山城】 八ヶ岳連峰

【日程】 2018年1月6日（土）、7日（日）

【登山方法】 雪山ハイキング

【メンバー】 CL 室昌、SL 吉瀬、鈴木(愛)、清野(記録)

【行程】

6日(土) 千葉ー新宿(高速バス)ー茅野ー北八ヶ岳ロープウェイー坪庭ー北横岳ピストン  
ー北八ヶ岳ロープウェイーペンション

7日(日) ペンションー北八ヶ岳ロープウェイー縞枯山ー展望台ー縞枯山ー雨池  
ー北八ヶ岳ロープウェイー茅野ー新宿ー千葉



コース概念図 1日目：青 2日目：赤

【内容】

6日(土) 天気：晴れ時々曇り

千葉駅(総武線快速)6:13 発ー新宿バスタ(高速バス)7:25 発ー茅野駅(路線バス)11:50 発  
ーロープウェイ山頂駅 13:20 着ー坪庭ー北横岳ヒュッテ 14:20ー北横岳山頂 14:45  
ー北横岳ヒュッテ 14:53ー坪庭ーロープウェイ山頂駅 15:20ーペンションぽっかり雲 15:55

新宿から高速バスに乗り、中央道茅野で降りた。同じバスに乗車していた、フィリピン人の若者に JR 茅野駅への行き方を聞かれ、15 分程の道のりを一緒に行った。彼は美濃戸口から赤岳に登るらしい。茅野駅では路線バスの出発までに1時間半あったので、しっかり食事をとった。路線バスはビーナスラインを通過して、北八ヶ岳ロープウェイ山麓駅に着いた。ここで、オーバーズボンをはきスパッツをつけたりして身支度を整え、いらない荷物をロッカーに預けた。

山頂駅を降りると、目の前に白銀の広場が開けていて、南側には縞枯山が鎮座していた。

火山庭園である樹木の低い、坪庭を進んでいった。なだらかな坪庭を過ぎ、高度を増してくると奥秩父の山々や両神山をはっきりとみることができた。北横岳ヒュッテ前で軽アイゼンをつけた。登りのきつくなった針葉樹林の中を進んでいくと、北横岳山頂に着いた。奥秩父の山々、縞枯山の向こうに天狗岳、蓼科山、車山を望むことが出来たが、風が強かったので展望を楽しむこともなく、記念写真を撮ってすぐに下山した。



縞枯山を背に坪庭にて



針葉樹林の登山道

山頂を降りるとじきに風は弱くなった。下山は山頂駅までアイゼンをつけていた。ロープウェイで下山し、荷物を取り出し、今夜の宿泊地であるペンション「ぽっかり雲」まで10分程歩いた。



北横岳山頂にて



ペンション「ぽっかり雲」にて

7日(日) 天気：快晴

ペンション 9:25－ロープウェイ山頂駅 10:20 着－雨池峠 10:50－縞枯山 11:25

－展望台 11:40－縞枯山－雨池峠 12:30－雨池 13:10－雨池峠 14:10－ロープウェイ山頂駅 14:40

－路線バス 16:45－JR 茅野駅 17:45 着－中央道茅野(高速バス)18:48 発－新宿 21:45 着－千葉

ペンションで朝風呂に入り、朝食をゆっくりとった。このペンションは料理、館内の雰囲気、スタッフ共に素晴らしかったが、翌日8日をもって、閉館になるという。惜しい限りだ。山麓駅では前日と同じように、荷物をロッカーに預け、ロープウェイに乗って山頂駅まで行った。着くとすぐに軽アイゼンを付けた。雨池峠までは開けた平坦な道が続いた。雨池峠から縞枯山までは針葉樹林

の中の急な登りだったので、山頂に着いた時はほっとした。山頂からは展望はほとんどなかった。ここから展望台までは稜線歩きとなり、針葉樹林の中のなだらかな道のりであった。



縞枯山山頂にて



南八ヶ岳を背景に展望台にて

展望台は岩の重なりの上に雪が積もっていた。北東には浅間山、東には両神山、奥秩父の山々、南側眼前にうっすらと白くなった茶臼山がこんもりと、その背後に頂きの白くなった南八ヶ岳の峰々が堂々として見えた。そして、南アルプスの北岳、甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳、中央アルプス、御嶽山、経ヶ岳、乗鞍岳などがはっきりと見渡すことができた。大展望に一同感激した。

往路を雨池峠まで引き返し、大石川林道を通って雨池に向かった。雨池は太陽に照らされ、全面真っ白に雪で覆われていた。やはり雪で覆われている池畔でしばし休憩をした。復路は雨池峠経由のなだらかな開けた雪道に戻った。太陽光に反射してダイヤモンドのように輝く雪面を眺めながら、心地よくキュッキュッと雪を踏みしめて歩く、雪山ハイキングの楽しさを堪能しながら、山頂駅まで戻った。山麓駅から JR 茅野駅までの路線バスはほぼ満席だった。JR 茅野駅で立ち食いそばを座って食べた。駅から高速バスの乗り場である中央道茅野までは、暗くてわかりづらい住宅街の中を歩いて行った。余談であるが、バス乗り場につくとボックスの中にたった一人男性がいた。行きに出会ったフィリピン人の若者であった。無事赤岳に登頂できたということだった。お互い再開できたことと無事であったことを喜んだ。暖かく快適な高速バスに乗って新宿に着き、帰業した。



雨池にて休憩中



雨池からの針葉樹林の中の登り

以上 清野（記）